

【活動事例の紹介】

教室名

東小ふれあいスクール

取組内容

- ・夏休み中3日間実施されたステップアップ（補充学習）において、熊谷女子高校ラクロス部・チアリーディング部に勉強を教えに来てもらった。
- ・放課後に実施されたステップアップ（補充学習）において、学生ボランティアに来てもらって、勉強を教えてもらったり丸付けをしてもらったりした。

工夫した点・ポイント

- ・校区内の熊谷女子高校と連携するとともに、児童の学習意欲向上と、生徒の教職への関心を高めるねらいがあった。
- ・今年度または来年度予定の教育実習生に参加してもらうことで、事前に学校に慣れるとともに、児童と関わりをもつことができる。



成果・今後の展望

- ・児童にとっては、憧れの熊女生や大学生に勉強を教えてもらえるということで、張り切って学習に取り組む様子が見られた。
- ・熊谷女子高校の生徒からは「子供たちがとても頑張っていた」「計算が速くて驚いた」「教えるって難しい」「教えることで逆に自分の勉強になった」等の感想をいただき、児童・生徒ともに充実した時間となったと思われる。
- ・教育実習生にとっては、実習前に学校の様子を肌で感じたり、児童や職員と関わりをもったりする良い機会となった。
- ・夏休み後半、新型コロナウイルスの流行により、予定していたステップアップが中止となってしまった。来年度以降も新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、熊谷女子高校ラクロス部・チアリーディング部や大学生ボランティアと連携し、児童の学力向上に努めていきたい。